うるま市教育委員会〈様式２〉

記入例

作成日　令和　　年　　月　　日

保護者の意見書（要請書）（ 新規 ・ 継続 ）

特別支援教育支援員の配置を要請致します。

（ふりがな） 氏　名		生年 月日	H・R　　年　　月　　日生
就学先 新学年	うるま市立　　学校 新　　年	保護者 氏名	
住所	うるま市		
診断名 受診歴等	（診断名等）		
家族 構成	※該当する項目に〇印をつけてください。 ４．姉（　　人）５．弟（　　人）６．妹（　　人）		

※診断書をお持ちの方は、「診断名」と「受診日」をご記入ください。

支援を必要としない事項は「１」に〇をしてください。

支援内容	児童生徒の状況（１～３に〇印をつけてください）及び 主な支援場面
①基本的な生活習慣 （食事・排泄・仕度 着替えなど）	**１.おおむね自立　２.見守りや声かけを要する　３.頻繁に支援を要する** ＜主に支援を要する場面＞ （例）着替えの際にバランスを崩して転倒することがある。
②行動面・安全面 （教室移動・飛び出し 発作時の安全確保など）	**１.特に問題なし　２.見守りや声かけを要する　３.頻繁に支援を要する** ＜主に支援を要する場面＞ （例）気になるものを見つけると、教室から飛び出してしまう。
③意思疎通・意思表示 （意思の確認、援助希求 他者との関わりの支援）	**１.特に問題なし　２.時々支援を要する　３.頻繁に支援を要する** ＜主に支援を要する場面＞ （例）自分の気持ちを言葉で伝えられず、泣いてしまうことがある。
④学習面・運動面 （読み・書き・指示理解 体育等の運動場面）	**１.特に問題なし　２.時々支援を要する　３.頻繁に支援を要する** ＜主に支援を要する場面＞ （例）文字を書いているときにイライラしてしまうことがある。

次年度支援員を申請する主な理由

（例）苦手な活動の際にイライラが高まると、物を投げたり、周囲の物を強く叩いたりして、けがにつながる心配があります。特に図工などの苦手な学習や、はさみ等の刃物を使用する時間においては、可能な範囲で見守ってほしいです。危険の回避とともに、本人が落ち着くような声かけをして、少しずつ自分で気持ちをコントロールできる力を身につけて欲しいと考えています。

うるま市教育委員会〈様式３〉

記入例

作成日 令和　　年　　月　　日

特別支援教育支援員配置申請書（ 新規 ・ 継続 ）

原籍校（園）名

校長（園長）名　　公印

担任名

（ふりがな） 氏　名		生年月日	H・R 年　　月　　日生
就学先 新学年	うるま市立　　学校 新　　年	今年度 学級	年　　組

支援内容	支援レベル・主な支援場面 １ ― ２ ― ３ ― ４ ― ５ （不要）　（時々）　（頻繁）	今年度の 合理的配慮の内容
①基本的な生活習慣 （食事・排泄・仕度 着替えなど）	**支援レベル（ ２ ）** ＜主に支援を要する場面＞ （例）朝の仕度の時に提出物などを、一人で所定の場所に置くことできず、イライラしてしまう。	（例） 〇教室の提出場所にイラストを貼り、自分で確認できるようにしている。 〇机の端に仕度の順番を示した手順表を提示。
②行動面・安全面 （教室移動・飛び出し 発作時の安全確保）	**支援レベル（　　）** ＜主に支援を要する場面＞	
③意思疎通・意思表示 （意思の確認、援助希求、他者との関わりの支援）	**支援レベル（　　）** ＜主に支援を要する場面＞	
④学習面・運動面 （読み・書き・指示理解、 体育等の運動場面）	**支援レベル（　　）** ＜主に支援を要する場面＞	

支援を要する項目には、必ず今年度行っている合理的配慮や手だてをご記入ください。

※継続の場合は今年度の個別の指導計画も提出してください。

うるま市教育委員会〈様式４〉

作成日　令和　　年　　月　　日

専門医の診断書

現住所	
氏　名	年　　月　　日生
診断名	

〈　所　見　〉

上記の通り診断する。

令和　　年　　月　　日

住 所＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

電 話＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

病院名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

医師名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿